

# 企業人 生活人 地域人

## 自分らしく生きることを考える

人は様々な役割を持ち生きていく。視野を広げることでその役割と働き方が見えてくる。自分の人生を生きるためにいろんな考えや話を聴いて自分らしい生き方を考えてみよう。

2018年2月18日(日) 13:00-17:00 (受付12:30~)

兵庫国際交流会館

G-Navi commons

兵庫県内の大学生  
一般の方の参加大歓迎!

- ① 芦田 正明氏  
「企業人」「生活人」「地域人」としてのキャリアを考える
- ② 堀越ひとし氏  
「企業人」からみた学生への期待
- ③ 人羅亜矢子氏  
「モラトリアムおじさん」にならないために  
(退職後からみたワークライフバランスの重要性について)
- ④ 小山 謙一氏  
「金の糸」が地域を創る

申込方法：ご氏名・ご所属を明記の上、下記  
連絡先までメールをお送りください。

E-mail : [hq-vol@lab.kobe-u.ac.jp](mailto:hq-vol@lab.kobe-u.ac.jp)

主催：神戸大学キャリアセンター

申込・お問合せ：078-803-6256 (田中)

兵庫県神戸市中央区脇浜町1-2-8  
公的交通機関を利用してお越しください。



# 一講演内容 & 講演者紹介一

13:10～14:30 芦田正明氏 株式会社ウェルネス研究所・所長



「「企業人」「生活人」「地域人」としてのキャリアを考える」をテーマにお話しします。

1. 生きること（生活する・働く）は環境適応
2. 減私奉公から活私奉公へ
3. 働くのは未来に希望を創るため
4. 社会・時代変化と働き観の変化
5. 仕事を通じた自己成長
6. 変化の時代のキャリア観

1983～現在 株式会社ウェルネス研究所・所長  
1979 親業訓練協会・インストラクター「親業訓練講座」  
1983 海塾（不登校児と親のためのキャンプ）スタッフ  
1983 ㈱日本マンパワー・マネジメントコンサルタント  
「カンゼリングマインド研修」、「キャリアデザイン研修」  
「キャリアカウンセラー養成講座」「企業内キャリアカウンセラー-SV」  
2005 近畿大学・非常勤講師「キャリアデザイン講座」  
2006 日本産業カウンセラー協会・講師「キャリアカウンセリング」  
2007 JOBプラザおおさか・キャリアカウンセラー-SV  
2009 しごと情報ひろば・キャリアカウンセラー-SV  
2014 姫路独協大学・教員免許状更新研修「キャリア教育」  
2000～2017 NPO日本キャリア開発協会・理事

14:40～15:10 堀越ひとし氏 (公財) 関西生産性本部事業部担当部長  
シニア・プログラムディレクター



「売り手市場」、「人材獲得競争」と言われる昨今の新卒採用状況の中において、大手企業であっても若手人材の獲得に苦労する一方、かつて「七五三現象」といわれた若年者の早期離職率の傾向は変わらずに推移している。そうした状況が続く中で、一体企業はどのような視点で採用活動を行い、学生に何を求めているのか。「企業人」の立場から見た学生への期待や、最近の企業内人材育成のトピックスについて紹介し、あらためて「働くこと」について考える契機としたい。

1968年生まれ。1993年エムケイ(株)に入社。主に、広報、秘書、経営企画等を担当。2001年同社退社の後、2002年に(財)関西生産性本部(現、(公財)関西生産性本部)入局。主に、労使関係分野、中核人材育成分野を担当し、2004年よりキャリア・コンサルタントの養成に携わる。  
2007年より日本キャリアデザイン学会関西支部委員。

15:10～15:40 人羅亜矢子氏 生きがいしごとサポートセンター神戸東センター長



超高齢化社会の現代、退職後の時間が非常に長くなり、退職後にどう生きることが大きな課題になってきた。また、都市部が「田舎」の世代が増え、退職後のモデルとなるライフスタイルもなく、まさにモラトリアム状態である。そこで、100%企業にどっぷり所属する生き方ではなく、「自分」をどう生きるのか、「企業(オフィシャル)人」「生活(プライベート)人」「地域(サードプレイス)人」というように、関わる場所や人、関係性が多様になることでどのような変化が起きるのかを、「退職後」という視点から実際の事例を紹介して伝えていく。

1967年 静岡県生まれ 千葉大学を卒業後、アサヒビール(株)にて営業職に従事。結婚を機に退職。2男1女の母となり、神戸で子育てサークルに出会う。これをきっかけに子育て支援活動に携わることになり、東灘子育てサークルネットの設立、そしてそのNPO法人化を行い、現在は理事長を務める。その後並行して、あしや市民活動センターで4年、東灘区民センター小ホールで1年の勤務を経て2016年より現職。

15:40～16:10 小山謙一氏 日本キャリア開発協会認定スーパーバイザー



人は、それぞれ固有の生きるエネルギーとなる「大切にしているもの」を持っており、幼い頃から現在までのさまざまな経験の中にそれが買かれているという考え方がある。それを「金の糸」と呼んでいる。地域の未来を創造しようとするエネルギーは、まず、これまでの経験を振り返り、自分の中にある「金の糸」をしっかりと意識することから湧いて来るのではないだろうか。

神戸の企業の環境プラント部門で、30年間、設計・開発を担当。その後キャリアコンサルタントとして、ニート状態の人などの就労に困難を感じている若者の支援に約10年間携わった。現在は、神戸大学キャリアセンターで、学生の就職支援を担当し、「地元企業特集」の取材にも参画した。また、高校生の就職支援、社会人のキャリア相談、キャリアコンサルタントの国家資格更新講習の講師などの活動をしている。

16:20～17:00 参加者全員

会場とパネラーによる繋がりディスカッション

「様々な担う役割から自分らしく生きることを考える」をテーマに講師と参加者が一緒にディスカッションします。

あなたにとって自分らしく生きるとは？地域人として生きるとは？企業人として生きるとは？生活人として生きるとは？について振り返り、「考える」、「話す」、「聴く」を共有していきます。

